

京都鉄道博物館「キッズパーク寄贈式」

を開催しました



平成 28 年 2 月 5 日
西日本旅客鉄道株式会社
株式会社タカラトミー

今春 4 月 29 日、グランドオープンを迎える京都鉄道博物館本館 2 階において、この度、お子様が楽しめる施設として「キッズパーク」が完成しました。このことについて、本日、京都鉄道博物館にて、株式会社タカラトミー（代表取締役社長 H.G.メイ）から西日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長 真鍋精志）への「キッズパーク寄贈式」を執り行いましたのでお知らせいたします。

1 キッズパーク寄贈式の概要

日時：平成 28 年 2 月 5 日（金） 13 時 00 分～
場所：京都鉄道博物館 本館 2 階 キッズパーク前
内容：

- ・株式会社タカラトミー 社長挨拶 [代表取締役社長 H.G.メイ]
- ・目録贈呈（株式会社タカラトミーから西日本旅客鉄道株式会社へ）
- ・感謝状授与（西日本旅客鉄道株式会社から株式会社タカラトミーへ）
- ・西日本旅客鉄道株式会社 社長挨拶 [代表取締役社長 真鍋精志]

コメント

西日本旅客鉄道株式会社 社長 真鍋精志

「キッズパークには、列車を運転している気分を味わえる W7 系の大型模型をはじめ、鉄道知育コーナーや遊び放題スペースなどを設置していただき、大変魅力的なエリアとなっております。京都鉄道博物館では、このキッズパークをはじめ、小さなお子様がいらっしゃるご家族連れの方にも心置きなく楽しんでいただけるよう、準備を進めてまいります。」



寄贈式の様子

株式会社タカラトミー 社長 H.G.メイ

「タカラトミーは子どもの笑顔をお届けようと日々おもちゃをつくっています。西日本旅客鉄道様はそんな笑顔の子どもたちと親御さんたちを運んでいます。両社はそういった点で精神が似ています。今回のようにコラボができることは非常に光栄です。この場でこれからもたくさんの笑顔をつくっていききたいと思います。」



キッズパークのイメージ図

2 寄贈された内容について

キッズパーク一式

- ・プラレール W7 系かがやき大型遊具
- ・プラレール遊び放題スペース
- ・鉄道知育コーナー
- ・プラレールたくさん窓装飾
- ・タカラトミーのおもちゃ歴史コーナー

（詳細は別紙 1 をご参照ください。）

キッズパークに寄贈された商品等の概要（株式会社タカラトミーより）

プラレールW7系かがやき大型遊具

プラレールのかがやきを、お子さんが入れる大きな遊具にしました。

実物車両の約半分（プラレールの40倍）のサイズであり、運転席の窓から顔を出して、運転士さん気分で記念撮影することが可能です。

プラレール遊び放題スペース

広いカーペットで、好きなプラレールを選んで遊べるコーナーです。

レール部品・情景部品を使って、自由にレイアウトを組むことができ、JR西日本の各地でみられるプラレール車両を遊んでいただけます。

鉄道知育コーナー

鉄道を通じて様々な学びを得られるコーナーです。

本棚から好きな本を選んで読むことができ、プラレールの書籍を通じて文字・形・数字を学ぶことができます。

プラレールたくさん窓装飾

キッズパークには大きな窓があり、そこにプラレールの車両・レール・情景部品のデザインが窓に装飾されています。プラレールのかわいらしい世界観をお楽しみいただけます。

タカラトミーのおもちゃ歴史コーナー（展示）

リカちゃんやトミカなどロングセラーおもちゃが展示されています。

懐かしい昔のおもちゃと現代版との違いや世代を超えて親しまれ続けるおもちゃの「進化」をお楽しみいただけます。



プラレールW7系かがやき大型遊具



プラレール遊び放題スペース



© TOMY 「プラレール」は株式会社タカラトミーの登録商標です。

< 報道各位からのお問い合わせ先 >

プラレールに関する内容

株式会社タカラトミー 広報課 TEL 03-5654-1280 FAX 03-5654-1380

京都鉄道博物館に関する内容

西日本旅客鉄道株式会社 広報部 TEL 06-6375-8889